

算数

第2学年

育成を目指す資質・能力

【課題発見・解決力】

【主体性・積極性】

【自己理解・自らへの自信】

「ひっ算でGO!」～ひっ算のしかたを考えよう～

【単元の概要】

社会見学でのバスの乗車人数を考えることから、これまで学習してきた筆算では答えが出せないことに気づき、どのように計算すればよいかを考えます。児童自らが作成した筆算をレベル1、レベル2と段階的に提示し、1学期に行った生活科の町探検の行程とたし算・ひき算の学習進度を重ねた「たし算マップ」、「ひき算マップ」を作成することで、児童は見通しをもって学習を進めていきます。

◆単元の目標

2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方について、既習の知識や経験を結び付けて考え、計算が確実にできる。

◆単元の計画（全13時間）

【課題の設定（0.5時間）】

・社会見学が近づいてきて、バスの乗車人数を考える際に、今まで学習した筆算を使って計算をしようとするとき、答えが100よりも大きくなることに気づき、答えが3けたになるたし算の筆算をやってみようとする。

【情報の収集（0.5時間）】

・2位数+2位数=3位数の筆算の式を考えてつくる。

【整理・分析（2時間）】

・2位数+2位数=3位数（百の位への繰り上がりあり）や2位数+2位数=3位数（十、百の位への繰り上がりあり）、2位数+1、2位数=3位数（百の位への波及的繰り上がりあり）の筆算の仕方を見て計算する。

【まとめ・表現（1時間）】

・これまでの学習内容を活用して、社会見学のバスの乗車人数を求める。

【新たな課題の設定、情報の収集（1時間）】

・3位数の減法になる問題場面から、3けたのひき算も筆算でできるのではないかと考える。

・3位数-1、2位数の筆算の式を考える。

【整理・分析（6時間）】

・3位数-2位数（百の位からの繰り下がりあり）、3位数-2位数（十、百の位からの繰り下がりあり）の筆算の仕方を見て計算する。

・3位数+1、2位数（百の位への繰り上がりなし）、3位数-1、2位数（百の位から繰り下がりなし）の筆算の仕方を見て計算する。

【まとめ・表現（1時間）】

・これまでの学習内容を活用して問題を解決する。

【振り返り（1時間）】

・これまでの学習内容を活用して、学年の人数を比べるためにクラスごとの人数を合わせる計算をする。学習したことを振り返り、既習の知識を活用することで問題を解決することができたことや自分の成長を確かめる。

その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
算数	1	「どちらがひろい」
	3	「小数でカンパイ！」（はしたの大きさの表し方を考えよう）
	4	「こんなときどうする？発見！計算のきまり」（計算のやくそくを調べよう）
	5	「グラフ名人になろう！」（比べ方を考えよう（2））
	6	「この関係は・・・」（比例をくわしく調べよう）
総合的な学習の時間	3	「大すき！坂町！！～坂町のお宝見つけ隊～」
	4	「環境プロジェクト～水をみんなで守り隊～」

坂小学校「課題発見・解決学習」HP アドレス

<http://www.town.saka.lg.jp/saka-e/manabinoHenkaku/h28manabiHenkakuTop.html>